

◎用語の解説

○季節調整値

求人数や求職者数は経済状況だけでなく、季節的な理由により、一定の規則性をもって変化する数字(原数値)をみるだけでは、変化が経済状況によるものか、季節的な理由によるものかわからないので、「季節的な変化を取り除いた数値」で比較する必要があり、これを「季節調整」といい、季節調整を行った数値を「季節調整値」という。
(季節調整値＝原数値÷季節指数×100)

○新規求人数

期間中に新たに受け付けた求人数(採用予定人員)をいう。

○月間有効求人数

前月から繰り越された有効求人数(前月末日現在において、求人票の有効期限が翌月以降にまたがっている未充足の求人数をいう。)と当月の「新規求人数」の合計数をいう。

○新規求職申込件数

期間中に新たに受け付けた求職申し込みの件数をいう。

○月間有効求職者数

前月から繰り越された有効求職者数(前月末日現在において、求職票の有効期限が翌月以降にまたがっている就職未内定者の求職者をいう。)と当月の「新規求職申込件数」の合計数をいう。

○求人倍率

求職者に対する求人数の割合をいい、「新規求人数」を「新規求職申込件数」で除して得た「新規求人倍率」と、「月間有効求人数」を「月間有効求職者数」で除して得た「有効求人倍率」の2種類がある。

○正社員

パートタイムを除く常用のうち、勤め先で正社員、正職員などと呼称される正規労働者をいう。

【参考】中国地方の動向 有効求人倍率(季節調整値)

	29年10月	29年11月	29年12月
山口県	1.51	1.51	1.52
鳥取県	1.65	1.66	1.70
島根県	1.62	1.63	1.69
岡山県	1.83	1.84	1.87
広島県	1.88	1.91	2.02
全 国	1.55	1.56	1.59